

# 前田研究室2008年度卒論テーマ

---

2007年2月4日 構造系卒論テーマ説明会  
個別説明会: 2月5日(火)15時~, 12日(火)11時~  
55N903号室, 以後随時

<http://www.tmaeda.sci.waseda.ac.jp>

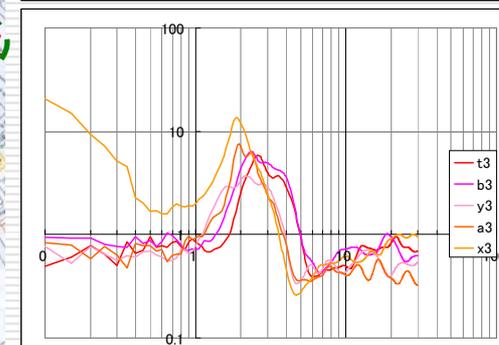
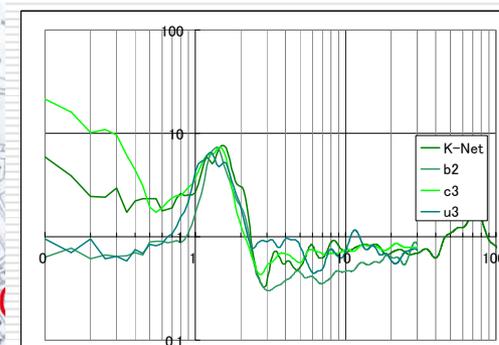
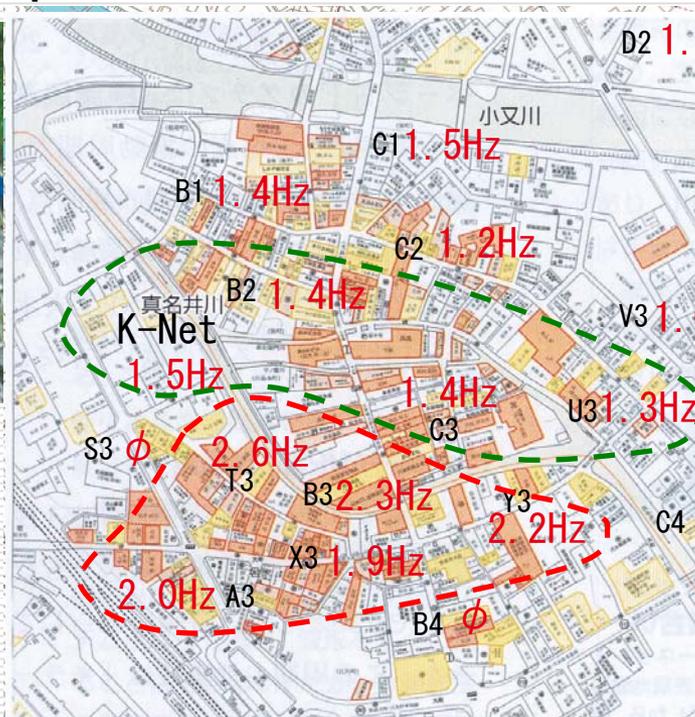
# 研究テーマ

---

- 地盤および地震動に関する研究
  - 断層破壊を考慮した入力地震動予測
  - 入力地震動予測のための表層地盤構造の推定
  - 地震被害分布のシミュレーション
  - 交通振動に対する建物応答の推定
  - 周辺地盤が建物応答に及ぼす影響のエネルギー評価
- 特殊構造物の耐力評価に関する研究
  - 歴史的組積造構造物の耐力評価シミュレーション
  - 空積み組積造の応答特性に関する模型実験
  - 大規模レンガ造煙突の耐震安全性の評価
  - 鉄筋コンクリートシェルに加力実験

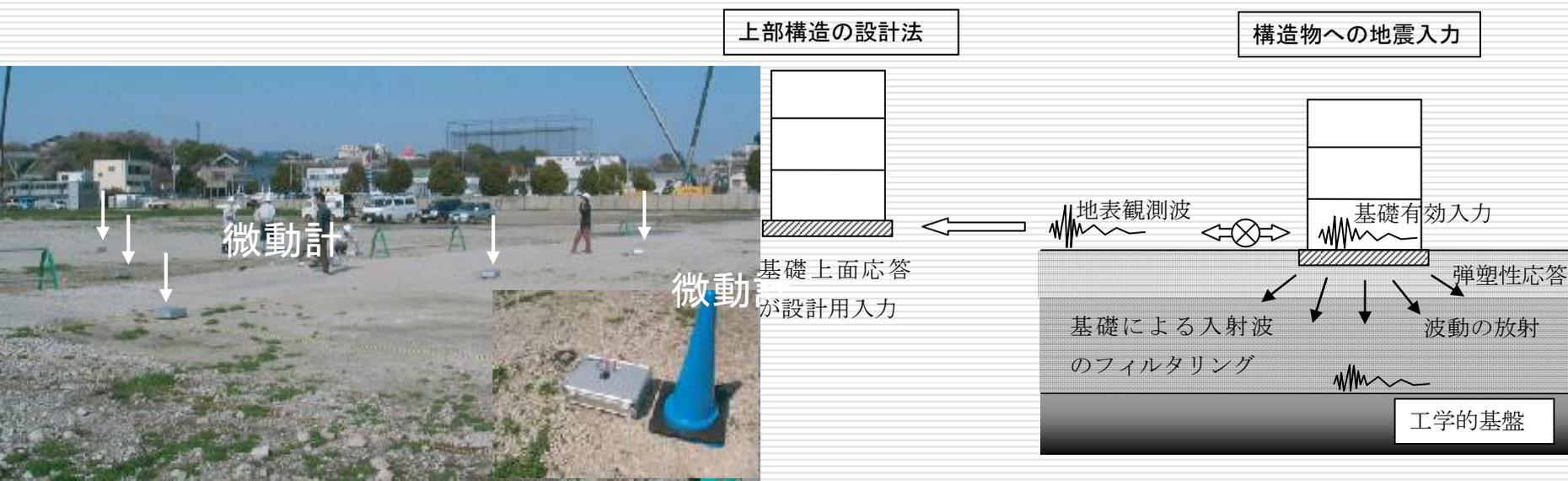
# 地盤および地震動に関する研究(1)

- 入力地震動予測のための表層地盤構造の推定
- 地震被害分布のシミュレーション



# 地盤および地震動に関する研究(2)

- 交通振動に対する建物応答の推定
- 周辺地盤が建物応答に及ぼす影響のエネルギー評価



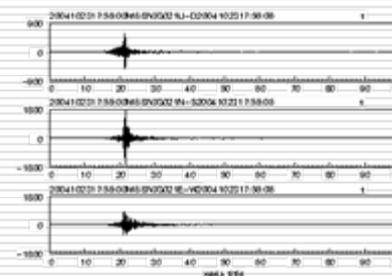
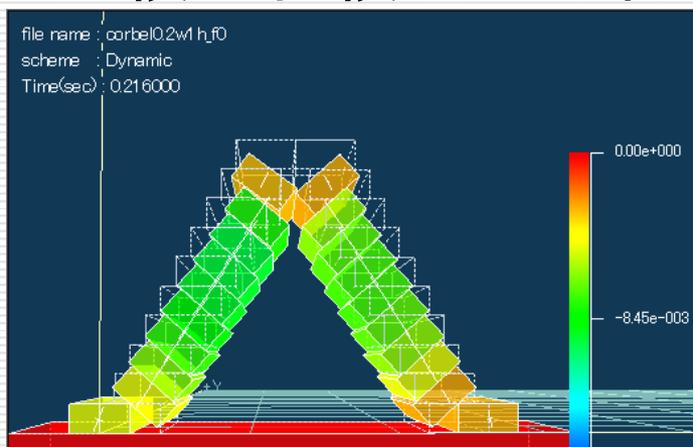
# 特殊構造物の耐力評価に関する研究(1)

- 歴史的組積造構造物の耐力評価シミュレーション
- 大規模レンガ造煙突の耐震安全性の評価



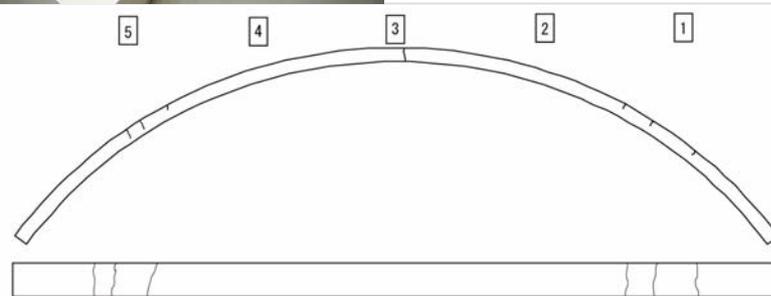
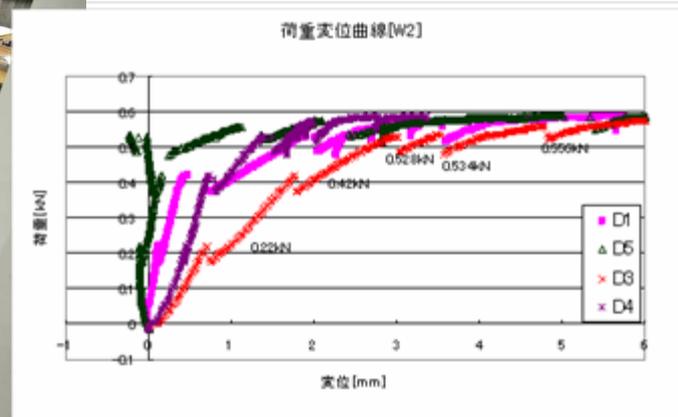
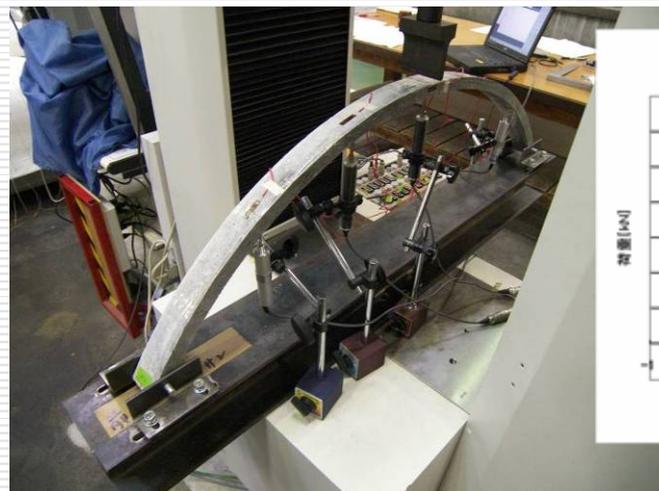
# 特殊構造物の耐力評価に関する研究(2)

## □ 空積み組積造の応答特性に関する模型実験



# 特殊構造物の耐力評価に関する研究(3)

## 鉄筋コンクリートシェルの加力実験



# 研究の進め方

---

- 本人が納得できる卒論・修論を書く。
  - 卒論テーマと修論テーマのオーバーラップを避ける。
  - 年度末にM2から卒論生に類似分野の成果を引継ぐ。
  - 国内学会および国際会議での学生発表を推進する。
- 学年ごとの目標に相応しいゼミを行う。
  - 卒論生は研究の雰囲気を知ること
    - 開発言語C++, 和文教科書, 卒論作成
  - M1は基礎的な勉強をすること
    - 英文教科書, 研究論文
  - M2は修論に注力すること
    - 研究論文, 修論作成

# 2008年度卒論生スケジュール

---

- 3月
  - 準備(PC, 机等)
- 4月
  - C++ゼミ開始
  - 修士推薦出願
- 5月
  - 専門ゼミ開始
  - 修士推薦面接
- 6月
  - 中間報告会(追分セミナーハウス)
- 7月
  - 修士一般入試
- 8月～10月
  - 卒論研究に集中
- 11月
  - 卒論発表会
- 12月～1月
  - 卒業計画に集中
- 2月
  - 卒業計画提出
  - 修論発表会
- 3月
  - M2成果の引継ぎ
  - 建築学会大会投稿
  - 学部卒業